

主催：日本女子大学家政学部児童学科

第7回 JWU幼児教育・保育セミナー

2025年度 日本女子大学学術交流研究費運用事業

『涙も笑いも、力になる～適切な感情の扱い方』

～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～

病気で長期入院や療養を余儀なくされている子どもは常に我慢を強いられており、多大なストレス下で毎日を過ごしていますが、昨今、その生活や教育に対する様々な取り組みがされるようになりました。

今回、ご講演いただく副島賢和氏は、院内学級の教育や運営に「笑い」を取り入れて、そういった子どもたちの闘病生活の様々な悩みや問題に取り組んでいる方です。院内学級での様々な取り組みやその理論の説明、実践の様子などをお話し頂き、それによる子どもたちの気持ちの変化や学習効果、治療への効果などについてもお聞きます。これらは、幼児教育・保育の場において、その実践の大きなヒントとなることはまちがいありません。

そえじま まさかず

講師 副島 賢和 氏

昭和医科大学保健医療学部教授 博士（教育学）

学校心理士スーパーバイザー、ホスピタル・クラウン、

日本育療学会理事

1989年～25年間、都立公立小学校学級担任として勤務

2006年～13年間、品川区立清水台小学校さいかち学級担任
(昭和大学病院内)

2014年～昭和大学准教授

2025年4月～現職

2009年ドラマ『赤鼻のセンセイ』(日本テレビ)のモチーフとなる

2011年『プロフェッショナル仕事の流儀』(NHK総合)に出演



日時

2025.9.20(土)

15:00～17:00

(14:30受付開始)

参加費無料

会場

日本女子大学 目白キャンパス

百二十年館 12001教室

東京都文京区目白台2-8-1

事前申し込みの方法は裏面へ